令和４年度　第１回加須市立図書館協議会（書面審議）　次第

日時：令和4年12月1日(木)

１　議事

（１）第３次加須市子ども読書活動推進計画実施状況について

２　その他

資料1

第3次加須市子ども読書活動推進計画の進捗等の状況（総括表）

基本方針	推進の柱	具体的な取組	進行管理調書該当ページ	指標数	担当課	進捗状況(変更前)	進捗状況(変更後)	推進の柱の評価	基本方針の評価
1 家庭・地域における子どもの読書活動の推進	(1)家庭での読書活動への支援	①絵本との親子ふれあい事業の推進	P 3	4	図書館課	やや遅れている	コロナによる影響	「家庭での読書活動への支援」については、「目標を達成」である。 具体的な取組3項目中2項目が「目標達成」、1項目は「コロナによる影響」である。	「家庭・地域における子ども読書の推進」については概ね達成できた。 「はじめての本」の貸出数の減少がみられるが、「家庭での読み聞かせの推進」や家読（うちどく）を含めた読書活動の啓発は順調である。
		②家庭での読み聞かせの推進	P 4	2	保育幼稚園課	目標を達成	目標を達成		
		③家読（うちどく）の推進	P4,5	4	保育幼稚園課 学校教育課 図書館課	目標を達成	目標を達成		
	(2)地域での取組	①身近に本がある環境の整備	P 5	1	こども保育課	概ね達成	概ね達成	「地域での取組」については、「概ね達成」である。 具体的な取組のうち「地域文庫・家庭文庫への支援」が「目標を達成」、他2項目は「概ね達成」である。	
		②子どもの読書に関する活動の充実	P 6	5	子育て支援課 生涯学習課	概ね達成	概ね達成		
		③地域文庫・家庭文庫への支援	P 7	1	図書館課	目標を達成	目標を達成		
2 学校等における子どもの読書活動の推進	(1)保育所・幼稚園での取組	①幼児向け図書の有効利用	P 8	2	こども保育課	大幅に遅れている	コロナによる影響	「保育所・幼稚園での取組」については「目標を達成」である。 「保護者への読書啓発の実施」が「目標を達成」、他3項目は「コロナによる影響」である。	「学校等における子ども読書活動の推進」については、概ね達成できた。 図書資料・読書への関心を高める環境の整備では概ね順調であり、家庭との連携も年齢層の低い施設（保育所や幼稚園）では積極的に実施している。 図書館との連携や読み聞かせ実施などについては、コロナ対策を講じたうえで積極的な周知を図る必要がある。
		②読み聞かせの充実	P 8	4	こども保育課	大幅に遅れている	コロナによる影響		
		③保護者への働きかけ	P 9	2	こども保育課	目標を達成	目標を達成		
		④学校との連携	P 9	2	こども保育課	大幅に遅れている	コロナによる影響		
	(2)学校での取組	①読書機会の充実	P 10	5	学校教育課	大幅に遅れている	コロナによる影響	「学校での取組」については、「概ね達成」である。 「学習・授業での学校図書館の活用」「司書教諭や学校図書館教育担当者等の資質の向上」は「目標を達成」しており、「家庭との連携」や「読書への関心を高めるための環境整備」「学校図書館の整備・充実」などは「概ね達成」、「ブックリーフレット大賞の開催」は「やや遅れている」、他5項目は「コロナによる影響」である。	
		②「ブックリーフレット大賞」の開催	P 11	1	学校教育課	やや遅れている	やや遅れている		
		③家庭との連携	P 11	1	学校教育課	概ね達成	概ね達成		
		④学習・授業での学校図書館の活用	P 11	2	学校教育課	目標を達成	目標を達成		
		⑤読書への関心を高めるための環境整備	P 12	2	学校教育課	概ね達成	概ね達成		
		⑥学校図書館の整備・充実	P 12	1	教育総務課	概ね達成	概ね達成		
		⑦司書教諭や学校図書館教育担当者等の資質の向上	P 13	2	学校教育課	目標を達成	目標を達成		
		⑧市立図書館との連携	P 13	2	学校教育課	未着手	コロナによる影響		
		⑨障がいのある子どもの読書活動の推進	P 14	1	学校教育課	やや遅れている	コロナによる影響		
		⑩保育所・幼稚園との連携	P 14	1	学校教育課	大幅に遅れている	コロナによる影響		
		⑪ボランティア活動の推進	P 14	1	学校教育課	大幅に遅れている	コロナによる影響		
3 図書館における子どもの読書活動の推進	(1)資料活用に関する取組	①児童書・青少年向け資料の充実	P 15	3	図書館課	概ね達成	概ね達成	「資料活用に関する取組」については、「概ね達成」である。 「児童書・青少年向けの資料の充実」「資料情報の積極的な発信」が「概ね達成」、「青少年向けサービスの充実」が「やや遅れている」、他3項目は「コロナによる影響」である。	「図書館における子ども読書活動の推進」については、概ね達成できた。 図書資料の整備や環境づくりで一定の成果を見せているが、コロナ禍におけるおはなし会・講座の中止が大きく影響を及ぼした。 コロナの状況を考慮しながら事業再開や情報発信を一層進めていく必要がある。
		②資料情報の積極的な発信	P 15	1	図書館課	概ね達成	概ね達成		
		③おはなし会・講座の充実	P 16	2	図書館課	未着手	コロナによる影響		
		④絵本との親子ふれあい事業の推進（再掲）	P 17	－	－	－	－		
		⑤学校訪問おはなし会・ブックトークの実施	P 18	1	図書館課	大幅に遅れている	コロナによる影響		
		⑥青少年向け(ヤングアダルト)サービスの充実	P 18	1	図書館課	やや遅れている	やや遅れている		
		⑦団体貸出による図書館資料の活用	P 18	1	図書館課	やや遅れている	コロナによる影響		
	(2)読書活動支援に関する取組	①調べ学習や総合的な学習の場の提供	P 19	1	図書館課	目標を達成	目標を達成	「読書活動支援に関する取組」については、「概ね達成」である。 「調べ学習や総合的な学習の場の提供」「図書館職員の資質の向上」「読書活動の支援」2項目は目標を達成、子ども読書活動に関する情報の発信は概ね達成、他3項目はコロナによる影響である。	
		②ボランティアの育成・支援	P 19	1	図書館課	未着手	コロナによる影響		
		③図書館情報システム等の活用	P 19	1	図書館課	やや遅れている	コロナによる影響		
		④図書館職員の資質の向上	P 19	1	図書館課	目標を達成	目標を達成		
		⑤図書館での児童・生徒の職場体験等の受入れ	P 20	2	図書館課	未着手	コロナによる影響		
		⑥子どもの読書活動に関する情報の発信	P 20	4	図書館課	概ね達成	概ね達成		
		⑦ハンディキャップのある子どもへの読書活動の支援	P 21	1	図書館課	目標を達成	目標を達成		
		⑧日本語を母国語としない子どもへの読書活動の支援	P 21	1	図書館課	目標を達成	目標を達成		
4 子どもの読書活動の推進体制の整備と普及・啓発の推進	(1)推進体制の整備	①図書館と学校との連携	P 22	2	図書館課	目標を達成	目標を達成	「推進体制の整備」については、「やや遅れている」である。 「図書館と学校の連携」が「目標を達成」、「他の図書館との連携」が「やや遅れている」他2項目は「コロナによる影響」である。	「子どもの読書活動の推進体制の整備と普及・啓発の推進」については、やや遅れている。 他の図書館との連携は図れているが、貸出数の減少が影響している。 コロナによる影響で「推進体制の整備」、「普及・啓発の推進」とも対面の取組が実施できなかった。
		②読み聞かせボランティア等との協働・連携	P 22	1	図書館課	未着手	コロナによる影響		
		③行政機関の連携	P 22	1	図書館課	やや遅れている	コロナによる影響		
		④他の図書館との連携	P 23	1	図書館課	やや遅れている	やや遅れている		
	(2)普及・啓発の推進	①「子ども読書の日」等の取組	P 23	1	図書館課	やや遅れている	コロナによる影響	「普及・啓発の推進」については、「目標を達成」である。 「読みたい本を見つける機会を増やす取組」が「目標を達成」である。	
		②子どもの読書活動に関する情報の発信(再掲)	P 24	－	－	－	－		
		③読みたい本を見つける機会を増やす取組	P 25	2	図書館課	目標を達成	目標を達成		

	指標数75			具体的取組41		具体的取組41	
	33.3%	25	目標を達成	12	29.3%	12	52.2%
	17.3%	13	概ね達成	8	19.5%	8	34.8%
	9.3%	7	やや遅れている	9	21.9%	3	13.0%
	6.7%	5	大幅に遅れている	7	17.1%	－	－
	－	－	未着手	5	12.2%	－	－
	33.3%	25	コロナによる影響	－	－	18	－

評価

計画全体の評価としては87%が「目標を達成」及び「概ね達成」である。

第3次子ども読書活動推進計画
〔令和3年度＝計画4年目〕

⇓

概ね達成できた。

※今年度についても前年同様、新型コロナウイルス感染症予防対策における影響、ソーシャルディスタンスの徹底による施設の利用人数・換気の徹底など「新しい生活様式」対応に伴う事業の自粛などの影響を考慮し、「コロナによる影響」については全体進捗状況・評価からは除いた。

資料2

令和3年度

加須市子ども読書活動推進計画実施状況

（進行管理調書）

令和4年7月

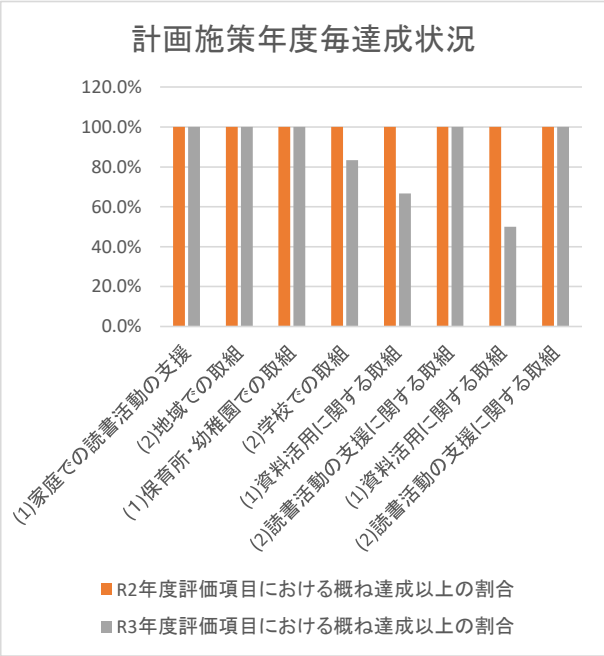
加須市教育委員会

生涯学習部　図書館課

第３次加須市子ども読書活動推進計画　進行管理調書

１. 評価の概要

基本方針	推進の柱	評価項目数に占める以下の2項目を合算した取組数の割合「1.目標を達成」「2.概ね達成」		評価項目数
		R2	R3	
1. 家庭・地域における子ども読書活動の推進	(1)家庭での読書活動の支援	100.0%	100.0%	3
	(2)地域での取組	100.0%	100.0%	3
2. 学校等における子ども読書活動の推進	(1)保育所・幼稚園での取組	100.0%	100.0%	4
	(2)学校での取組	100.0%	83.3%	11
3・図書館における子ども読書活動の推進	(1)資料活用に関する取組	100.0%	66.7%	6
	(2)読書活動の支援に関する取組	100.0%	100.0%	8
4. 子ども読書活動の推進体制の整備と普及・啓発の推進	(1)資料活用に関する取組	100.0%	50.0%	4
	(2)読書活動の支援に関する取組	100.0%	100.0%	2
合計				41

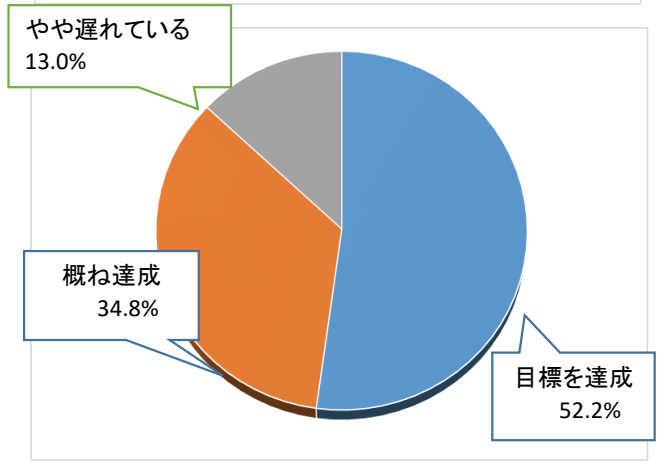


２　評価結果の概要

上記評価の区分ごとの項目数、割合は次のとおり

区　　分	具体的取組項目数	割　合	６ コロナによる影響を除いた割合	
１ 目標を達成	12	29.3%	52.2%	100%
２ 概ね達成	8	19.5%	34.8%	
３ やや遅れている	3	7.3%	13.0%	
４ 大幅に遅れている	0	0.0%		
６ コロナによる影響	18	43.9%		
全ての取組数	41	100%		

コロナによる影響を受けなかった　23



第３次加須市子ども読書活動推進計画　評価方法

本計画の評価方法については、**「総合振興計画（管理シート）」及び「各部門計画」に係る達成度評価の見直しについて（令和2年4月17日　市長決裁）**及び**令和4年3月28日付加政発第253号　部門計画における令和3年度の事業達成度評価について**の２つの方針に基づき、評価する。

●具体的な取組における評価

区分		成果指標の実績値 （複数の成果指標がある取組は代表指標の実績値）
1	目標を達成	目標値の100%に達し、当該年度の目標を達成したもの
2	概ね達成	目標値の80%以上に達したもの
3	やや遅れている	目標値の80%未満となったもの
4	大幅に遅れている	目標値の50%未満となったもの
5	未着手	何らかの理由により、取組の着手が出来なかったもの
6	コロナによる影響	上の３～５の評価の取組のうち、コロナの影響を受けた取組のもの 影響を受けない取組は通常どおり

●基本方針の評価

区分		達成度評価のうち、以下の2項目を合算した取組数の全体の割合 「1　目標を達成」 「2　概ね達成」
①	目標どおり達成できた	取組数の割合が100%であったもの
②	概ね達成できた	取組数の割合が80%以上であったもの
③	やや達成できなかった	取組数の割合が80%未満であったもの
④	達成できなかった	取組数の割合が50%未満であったもの

●計画における評価

本年度の評価には、コロナの影響を受けた取組は評価対象から除外する。

4つの基本方針における評価は、8割を超えて、概ね達成できた。

この結果、前年度の第3次加須市子ども読書活動推進計画は、**概ね達成できた**。

第3次加須市子ども読書活動推進計画進行管理調書

【評価】は6段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている、5未着手、6コロナによる影響）

100%以上　80%以上　80%未満　50%未満

基本方針　1　家庭・地域における子どもの読書活動の推進

推進の柱　（1）家庭での読書活動への支援

■指標(単位)が評価する際の代表指標

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
1 2	1-(1) ①	絵本との親子ふれあい事業の推進	親子が絵本をとおしてうれあう時間をもつとともに、親子で本に親しみ、子どもが本御楽しさを知るきっかけをつくることで子ども読書活動を推進する。	・各地域の保健センターで実施される９～１０か月児健診時に、健診予定者623人中577人に絵本をプレゼントした（後日配布分を含む）。また、0歳児から3歳時向けのブックリスト「はじめての本」を配布した。 ・４歳児から６歳児向けの絵本や幼年童話などのブックリスト「図書館おすすめの本」を保育園・幼稚園に配布した。	６・コロナによる影響		・引き続き、未受診者も図書館に来館することで絵本を受け取れることをさらに周知する。 ・ブックスタートとして、９～１０か月児健診時に、絵本を配布するとともに、0歳児から3歳児向けのブックリスト「はじめての本」を手渡す。 ・「はじめての本」を図書館内で手に取りたくなるような展示をして、来館者に周知を図る。 ・４歳児から６歳児向けの絵本や幼年童話などのブックリスト「図書館おすすめの本」を保育園・幼稚園に配布する。 ＊ブックスタート 事業を行う市区町村に生まれた、すべての赤ちゃんとその保護者に0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をプレゼントする活動。
3 4		図書館課	・ブックスタートとして9～10か月児健診時に「絵本」を配布。 ・0歳児から３歳児向けの絵本リスト「はじめての本」を手渡す。 ・４歳児から６歳児向けの絵本や幼年童話などのブックリスト「図書館おすすめの本」を配布 ・９～１０か月児健診等で「読み聞かせ」をするボランティアの活動を指導・育成する。				

□指標(単位)　絵本を配布した親子の割合　（%）

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	94	96	98	99	100
実績	93	89	94	93	

■指標(単位)　「はじめての本」の貸出冊数　（冊）

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	4,500	4,550	4,600	4,650	4,700
実績	4,477	4,240	2,067	3,061	

□指標(単位)　「図書館おすすめの本（４～６歳向け）」の貸出冊数　（冊）

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	3,380	3,900	4,000	4,100	4,150
実績	4,015	4,035	1,936	2,823	

□指標(単位)　ボランティアの活動延人数　（人）

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	142	144	146	148	150
実績	116	119	1	0	

【評価の理由】
・保健センターとの協働により、ブックスタート時に「はじめての本」を配布することにより、コロナの影響により目標値には到達しなかったが図書館の利用促進に一定の効果があったため。

*代表指標は読書に親しむ第一歩として、0～3歳から読書環境を整えるために最適である。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
5 6	1-(1) ②	家庭での読み聞かせの推進 こども保育課	おはなし会、絵本リストを活用しながら、家庭での読み聞かせを習慣化する取組を推進する。 ・家庭での読み聞かせや読書の意義への啓発を行うとともに、幼稚園・保育所共に保護者に対し、おはなし会や講演会への参加を促す。 ・読み聞かせ等のインターネット講座を配信し、保護者が手軽に学べる場の提供を行う。	全６保育所及び全13幼稚園において、保護者に対して読み聞かせの啓発を実施した。	１・目標を達成	■指標(単位) 家庭での読み聞かせを習慣化する取組を実施した保育所(全６所）の割合 (%) 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 100 100 100 100 100 実績 100 100 100 100 ■指標(単位) 家庭での読み聞かせを習慣化する取組を実施した幼稚園(全13園）の割合 (%) 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 100 100 100 100 100 実績 100 100 100 100 【評価の理由】 全保育所及び幼稚園において家庭での読み聞かせを習慣化する取組を実施することができたため。	・引き続き全保育所及び幼稚園で,おはなし会、絵本リストを活用しながら、家庭での読み聞かせを習慣化する取組を実施する。 ・保護者に対し、おはなし会や講演会への参加を促す。
7 8	1-(1) ③	家読（うちどく）の推進 こども保育課	家庭での読書環境の向上と家族の絆づくりを進める。 家読（うちどく）に関する啓発（親子読書の日設定）の推進	全６保育所及び全13幼稚園において、保護者に対して家読（うちどく）の啓発を実施した。	１・目標を達成	□指標(単位) 家読（うちどく）の啓発を行っている保育所(全６所）の割合 (%) 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 100 100 100 100 100 実績 100 100 100 100 □指標(単位) 家読（うちどく）の啓発を行っている幼稚園(全13園）の割合 (%) 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 100 100 100 100 100 実績 100 100 100 100 【評価の理由】 全保育所及び幼稚園において家読（うちどく）の啓発を実施することができたため。	・引き続き全保育所及び幼稚園で,親子読書の日設定をするなど家読（うちどく）の啓発を推進する。 ＊家読(うちどく) 家族みんなで好きな本や同じ本を読み、読んだ本について話すこと。 本を中心に家族でコミュニケーションをはかる取り組み。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
9	1-(1) ③	家読（うちどく）の推進 学校教育課	家庭での読書環境の向上と家族の絆づくりを進める。 家読（うちどく）に関する啓発（親子読書の日設定）の推進	全22小学校及び全8中学校における家読（うちどく）の啓発。	１・目標を達成	□指標(単位) 家読（うちどく）の啓発を行っている学校(小・中全30校）の割合 （%） 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / 100 / 100 / 100 / 100 / 100 実績 / 100 / 90 / 100 / 100 / 【評価の理由】 全小中学校において、家読（うちどく）の啓発をし、家庭で読書をする機会を増やすことができたため。	引き続き全小中学校で家読（うちどく）の啓発を行う。
10		家読（うちどく）の推進 図書館課	家庭での読書環境の向上と家族の絆づくりを進める。 家読（うちどく）に関する啓発の推進	定期刊行物「図書館だより４６号」、中学生向け刊行物「ＹｏｍｕＡｕ第４号」、「子どもとしょかんだより１・２年生向け第３０号」にて家読（うちどく）についてのＰＲ記事を掲載した。		■指標(単位) 家読(うちどく)に関する図書館での普及・啓発の回数 （回） 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / 1 / 2 / 2 / 3 / 3 実績 / 1 / 2 / 6 / 3 / 【評価の理由】 図書館が作成した定期刊行物「図書館だより」と中学生向け刊行物「Ｙｏｍｕ　Ａｕ」、「こどもとしょかんだより」において家読（うちどく）に関する啓発をおこなったため。	今後も、引き続き家読（うちどく）の普及・啓発を実施する。

推進の柱　　（2）地域での取組

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
11	1-(2) ①	身近に本がある環境の整備 こども保育課	子どもたちが身近に本を手に取れる環境づくりの推進 子育て関連施設等に市立図書館資料を団体貸出する。	市内放課後児童健全育成室において団体貸出を利用した。（９施設年1～12回）	２・概ね達成	指標(単位) 子育て関連施設において団体貸出を利用した件数 （件） 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / 12 / 90 / 90 / 90 / 90 実績 / 96 / 90 / 52 / 82 / 【評価の理由】 団体貸出制度の周知を行った結果、公立・民間ともに令和２年度の実績を上回り、令和３年度の目標値を概ね達成できたため。	引き続き、積極的な利用を勧奨する。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
12 13 14 15	1-(2) ②	子どもの読書に関する活動の充実 子育て支援課	地域に密着した子ども読書活動の推進体制の整備 児童館、子育て関連施設等において絵本の読み聞かせ、おはなし会や講座などの開催を推進する。	・子育て支援センターでのおはなし会及び読書に関する情報発信は、計画していたが新型コロナウイルス感染症対策拡大防止のため中止した施設もあった。 ・子育てサロンは、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて数回実施できた。 ・児童館においてお話会を計画していたが新型コロナウイルス感染症対策により中止したが、施設において読書勧奨チラシを配置した。	２・概ね達成	■指標(単位) 子育て関連施設におけるおはなし会などの開催件数 （件） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 150 150 150 150 150 実績 150 149 55 132 □指標(単位) 子育て関連施設における読書に関する情報の発信回数 （回） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 36 36 42 42 48 実績 39 38 66 66 □指標(単位) 児童館におけるおはなし会などの開催件数 （件） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 2 2 2 2 2 実績 3 2 0 0 □指標(単位) 児童館における読書に関する情報の発信回数 （回） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 12 12 15 15 18 実績 12 12 15 0 【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、児童館・子育て関連施設において本の読み聞かせ会や講座が計画通りに開催できなかったが、概ね目標を達成することができた。	引き続き、子育て関連施設等において絵本の読み聞かせ会や講座の開催を計画・実施する。
16		子どもの読書に関する活動の充実 生涯学習課	地域に密着した子ども読書活動の推進体制の整備 公民館におけるおはなし会等の開催を推進する。	三俣公民館、水深公民館、樋遣川公民館で「おはなし会」や「読み聞かせ」を計画し、『公民館だより』での開催周知や、幼稚園等とタイアップし参加者を募った。		□指標(単位) 公民館におけるおはなし会などの開催件数 （件） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 4 6 8 10 12 実績 2 3 0 0 【評価の理由】 新型コロナウィルス感染症防止のため事業中止。	・令和4年度、三俣コミセン、水深コミセンにて「おはなし会」等を計画している。 各センターが次年度の講座の計画を立てる際、おはなし会等の開催を促す。 ・令和4年度、不動岡コミセンでは、ボランティア団体がおはなし会を毎月開催する予定。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
17	1-(2) ③	地域文庫・家庭文庫との連携 図書館課	地域文庫・家庭文庫の積極的な活用を促す。 地域文庫・家庭文庫を地域の小さな図書館として「こどもとしょかんだより」やチラシ等で活動内容を紹介する。	加須地域における絵本との親子ふれあい事業にて、地域文庫や家庭文庫の活動状況についてのチラシを配布。	１・目標を達成	指標(単位)：地域文庫や家庭文庫の紹介回数（回） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：12／12／12／12／12 実績：12／12／11／12／ 【評価の理由】 地域文庫・家庭文庫は加須地域に3か所あり、加須地域での絵本との親子ふれあい事業（ブックスタート）開催時にチラシを配布している。	加須地域以外にも発信するため、「こどもとしょかんだより」による紹介を検討していく。 ＊地域文庫 地域住民が蔵書の管理をし、比較的小範囲の地域住民（特に子ども）を対象に開放している読書施設。 ＊家庭文庫 個人が自分の蔵書を地域の子どもたちに開放している読書施設。

基本方針　２ 学校等における子どもの読書活動の推進

推進の柱　（1）保育所・幼稚園での取組

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
18 19	2-(1) ①	幼児向け図書の有効利用 こども保育課	幼児向け図書を有効利用した環境づくりに努める。 保育園・幼稚園にない（少ない）市立図書館の絵本等を活用する。	保育所は6所中１所、幼稚園は、13園中5園で団体貸出を利用した。前年度と比較すると、保育所の貸出利用が減り、幼稚園はわずかであるが増えた。また、騎西南幼稚園は、園外保育で図書館に行き、園児が図書館で絵本を選び、貸出を経験することができた。	６・コロナによる影響	■指標(単位)　市立図書館の団体貸出を利用した保育所の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：100／100／100／17／ ■指標(単位)　市立図書館の団体貸出を利用した幼稚園の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：46／54／61／69／77 実績：46／46／23／38／ 【評価の理由】 幼稚園はわずかであるが前年度より増えたが、保育所、幼稚園ともに団体貸出をする園が少なく、目標達成には至らなかった。	保育所・幼稚園ともに、団体貸し出しを利用していない園について、積極的な利用を呼び掛けていく。
20 21 22 23	2-(1) ②	読み聞かせの充実 こども保育課	市立図書館やボランティア団体と協力して絵本やおはなしを楽しむ機会の充実を図る。 ・保育士、教諭が読み聞かせボランティアと連携しながら読み聞かせやおはなし会を実施。 ・保育士、教諭による読み聞かせの技術力向上	全6保育所が、お話会を実施しなかった。幼稚園は、１３園中６園でおはなし会を実施した。保育所・幼稚園ともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域のボランティアによるおはなし会を中止した園が多かった。 また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職員研修の機会がなかった。	６・コロナによる影響	■指標(単位)　おはなし会を実施した保育所の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：100／100／83／0／ □指標(単位)　職員が読み聞かせ研修会などへ参加した保育所の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：100／100／0／0／ ■指標(単位)　おはなし会を実施した幼稚園の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：100／100／46／46／ □指標(単位)　職員が読み聞かせ研修会などへ参加した幼稚園の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：100／100／0／0／ 【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保育所・幼稚園でおはなし会を中止する園が多かった。職員の研修の機会もなかった。 ＊代表指標は実施した場所が重要であると考えるため。	・新型コロナウィルス感染症対策を講じながら、全保育所及び幼稚園でおはなし会を実施する。おはなし会の在り方、実施の方法を検討する。 ・集合型だけでなく、オンライン研修など、状況に応じた研修会に積極的に参加し、読み聞かせ技術の向上に努める。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						取組の改善点・ 今後の取組内容
24	2-(1) ③	保護者への働きかけ	読書（読み聞かせ）の大切さを伝え、家庭での読書の習慣化を図る。	全６保育所及び全13幼稚園において、保護者に対して読書の啓発を実施した。	１・目標を達成	■指標(単位)	保護者への読書啓発を実施した保育所の割合				（%）	・引き続き保護者に対し、おはなし会や講座の情報発信など、啓発を推進する。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	100	100	100	100		
25		こども保育課	保護者に対し読書啓発（おはなし会や講座）の情報発信を実施する。			■指標(単位)	保護者への読書啓発を実施した幼稚園の割合				（%）	
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	100	100	100	100		
						【評価の理由】 全保育所・全幼稚園で保護者に対して読書啓発を実施したため。						
26	2-(1) ④	学校との連携	読書の楽しさや感動を共有して、幼児期における本とのふれあいを推進する。	保育所は全6所中１所、幼稚園は全13園中３園において、児童生徒による読み聞かせを実施した。	６・コロナによる影響	■指標(単位)	児童生徒による絵本等の読み聞かせをした保育所の割合				（%）	・引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、読み聞かせをする児童生徒の受け入れを実施する。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	100	100	0	17		
27		こども保育課	小・中学校等の児童生徒が読み聞かせを実施する。			■指標(単位)	児童生徒による絵本等の読み聞かせをした幼稚園の割合				（%）	
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	100	100	23	23		
						【評価の理由】 新型コロナウイルスの感染症感染拡大防止の観点から、保育所や幼稚園との交流を控える学校が多く、目標に達しなかったため。規模によって、読み聞かせを行うことが難しいと考える。						

推進の柱　　（2）学校での取組

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
28 29 30 31 32	2-(2) ①	読書機会の充実 学校教育課	児童・生徒への読書の関心や意欲を高め、学校全体での日常的・継続的な読書活動を推進する。 ・朝の全校一斉読書活動 ・ボランティアによる読み聞かせ ・「子ども読書の日」や「子ども読書週間」、「読書週間」に合わせた各種行事の開催	・全小中学校における日常的・計画的な読書活動の時間の設置。 ・読書ボランティア等による読み聞かせ ・学校応援団等の学習ボランティアの活用。 ・「子ども読書の日」や「読書週間」における取組の工夫。　（読書郵便、本の紹介、読書の木　等）	６・コロナによる影響		新型コロナウイルス感染症防止の観点から、各校の状況を鑑み、できることを確実に行っていく。引き続き小中学校における読書機会の充実の工夫を図っていく。 ＊不読率 1ヶ月に1冊も本を読まなかった人の割合 【不読率の算出方法】 1ヶ月に1冊も本を読まなかった小学5年生（中学2年生）の数÷小学5年生（市内中学2年生）全体の数

□指標(単位)	1か月に１冊も本を読まなかった小学生(5年生)の割合（教科書や参考書、まんがや雑誌は除く）（不読率※）				（%）
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	0	0	0	0	0
実績	0	0	0	0	

□指標(単位)	1か月に１冊も本を読まなかった中学生(２年生)の割合（教科書や参考書、まんがや雑誌は除く）（不読率※）				（%）
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	0	0	0	0	0
実績	0	0	0	0	

□指標(単位)	一斉読書活動実施校の割合				（%）
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	100	100	100	100	100
実績	100	100	70	83	

■指標(単位)	読書ボランティア等による読み聞かせ実施小学校の割合				（%）
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	100	100	100	100	100
実績	82	95	36	41	

□指標(単位)	「子ども読書の日」や「読書週間」に読書活動に関する集会や行事等を開催する学校の割合				（%）
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）
目標	100	100	100	100	100
実績	83	90	50	53	

【評価の理由】
各校の工夫等により、不読率は０％を維持することができた。また、コロナ禍においても、一斉読書活動や読書ボランティアによる読み聞かせを実施する学校が増えた。しかしながら、目標値にはまだ達することができていないため。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
33	2-(2) ②	「ブックリーフレット大賞」の開催 学校教育課	読書に親しむ態度の育成 本の魅力を伝える楽しさや、様々な分野の本に出会う喜びをとおして本とのかかわりを推進する。	・ブックリーフレット作品の募集 ・入選作品の選定と作品の掲示	３・やや遅れている	指標(単位)　「ブックリーフレット大賞」に参加した児童生徒の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：15／15／15／15／15 実績：9／15／0／11／ 【評価の理由】 令和２年度は中止したが、令和３年度は、実施することができ、全体で８５０点の作品が出品されたため。	各小中学校にチラシ等でＰＲを積極的に行い、活動意欲を喚起する。 ＊ブックリーフレット大賞 友達に薦めたい本を1枚のリーフレットに表し、入選作品を選定し表彰する。
34	2-(2) ③	家庭との連携 学校教育課	読書の楽しみや意義を家庭にも広げ、家庭と連携し、読書の習慣化を推進する。 学校だより等を発行し、家庭と連携することで読書の習慣化を図る。	・学校だより等での啓発 ・図書館教育ニュースの掲示 ・読書感想文入選作品の紹介 ・新刊紹介 ・おすすめの本紹介等	２・概ね達成	指標(単位)　学校図書館だより等による読書習慣の啓発を実施した学校の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：80／87／87／83／ 【評価の理由】 コロナウイルス感染症防止のためにさまざまな活動が制限される中、学校だよりでの啓発や「新刊図書やおすすめの本の紹介」等、視覚に訴える啓発方法を各校で工夫することができたため。	引き続き、学校だより等で読書活動の啓発ができるよう奨励し、家庭との連携を図りながら読書の習慣化を図る。できる範囲で地域の図書館との連携も強化し、情報交換をしながら啓発活動を進めていく。
35 36	2-(2) ④	学習・授業での学校図書館の活用 学校教育課	学校図書館と学習の関連を明確にした指導計画の作成と見直しを検討し、授業等に積極的な活用を図る。 辞書の引き方教室、ブックトークの授業への取り入れ等による読書活動の拡充や、家庭との連携による読書の習慣化を図る。	・学校図書館教育年間指導計画の見直し ・国語の授業における並行読書 ・辞書の使い方の指導	１・目標を達成	■指標(単位)　学校図書館の資料を活用した授業を学期1回以上実施している小学生(6年生)の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：100／91／91／100／ □指標(単位)　学校図書館の資料を活用した授業を学期1回以上実施している中学生(3年生)の割合　（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：100／100／75／100／ 【評価の理由】 小学校では、全校で学校図書館の資料を活用した授業が行われ、目標値を達成することができたため。タブレット端末の活用が広がったが、学校図書館を活用した調べ学習等の授業は継続されている。 ＊より低年齢のうちの授業に効果が現れると考えるため。	引き続き、授業での学校図書館の活用を教科研修や学校図書館研修等で奨励していく。また、授業において、タブレット端末の活用と学校図書館の活用の両立を図れるようにしていく。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						取組の改善点・ 今後の取組内容
37	2-(2) ⑤	読書への関心を高めるための環境整備	児童・生徒が気軽に読書に親しめる環境を整備し、読書への関心を高める。	・おすすめの本コーナー ・新刊図書コーナー ・本の紹介 ・読書郵便（児童生徒間で図書の情報交換） ・読書の木 ・読書貯金（読書記録帳） ＊読書の木 読んだ本の感想を葉に見立てた紙に書き、木の幹の絵に貼り付けたもの。	２ ・ 概ね達成	□指標(単位)	読書に親しむ環境の整備を行った学校の割合				（%）	引き続き、読書への関心を高めるための環境整備や啓発を進めていく。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	100	100	97	97		
38		学校教育課	学級文庫やおすすめ図書コーナー等の設置や掲示による読書活動の啓発に努める。			■指標(単位)	学級文庫を設置している学級の割合				（%）	
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	100	90	93	90		
						【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために消毒作業や図書の貸出の工夫を余儀なくされる中でも、各小中学校が読書に親しめる環境をつくるために整備に取り組むことができたため。						
39	2-(2) ⑥	学校図書館の整備・充実	児童・生徒の興味・関心に応え、多様な教育活動を展開するために資料の充実を図る。	学校図書館の計画的な購入と適正な廃棄	２ ・ 概ね達成	指標(単位)	学校図書館の図書整備率100%達成の学校の割合				（%）	学校図書館の計画的な購入と適正な廃棄を行い、整備率１００%を目指していく。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	100	100	100	100	100	
						実績	97	100	97	93		
		教育総務課	学校図書の計画的な購入と適正な廃棄			【評価の理由】 三俣小学校と加須平成中学校は、廃棄図書の見直しを行ったところ、図書の購入数を廃棄数が上回ったため、図書整備率が１００%を下回ったものの、それ以外の２８校については、計画的な図書購入を行った結果、図書整備率１００%を達成できたため。						＊図書整備率 文部科学省が平成5年に設定した、公立義務教育諸学校の学級数に応じた、学校図書館に整備すべき蔵書数の標準に対する整備率。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
40	2-(2) ⑦	司書教諭や学校図書館担当者等の資質の向上	学校図書館教育担当者等の適正な配置や資質向上に努める。	・12学級以上の学校への司書教諭の配置。 ・読書活動に関わる研修の実施。	1・目標を達成	■指標(単位) 司書教諭等を配置している学校の割合 (%) 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / 100 / 100 / 100 / 100 / 100 実績 / 100 / 100 / 100 / 100 /	司書教諭及び学校図書館主任のオンライン研修の場を設け、各校での校内研修の実施に導いていく。できる範囲で、地域図書館との連携も模索していく。
41		学校教育課	司書教諭や学校図書館教育担当者等の適正な配置や読書活動に関わる研修への参加を促す。			□指標(単位) 学校図書館教育にかかる校内研修を実施した学校の割合 (%) 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / 100 / 100 / 100 / 100 / 100 実績 / 100 / 85 / 20 / 10 / 【評価の理由】 司書教諭は確実に配置できているが、校内研修を実施している学校の割合は年々減少している。配置している司書教諭や地域図書館等と連携し、校内研修を行える環境を整えていく必要があるため。	
42	2-(2) ⑧	市立図書館との連携	市立図書館との連携により、図書や情報、学習の場などを共有したり、多様な学習への対応を図る。	・市立図書館の団体貸出利用。	6・コロナによる影響	■指標(単位) 図書館での職場体験学習を実施した中学校の割合 (%) 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / 75 / 75 / 75 / 75 / 75 実績 / 88 / 75 / 0 / 0 /	新型コロナウイルス感染症防止対策を十分講じた上で市立図書館との連携を継続できるよう、各校に呼びかけていく。
43		学校教育課	・中学生の職場体験の場として市立図書館を活用し、図書館の魅力を伝えることのできる生徒を育成する。 ・市立図書館の資料を活用して、多様な学習への対応を図る。			□指標(単位) 市立図書館の団体貸出を利用した学校の割合 (%) 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / 80 / 80 / 80 / 80 / 80 実績 / 73 / 63 / 67 / 67 / 【評価の理由】 新型コロナウイルス感染の状況により、図書館での職場体験学習は開催中止とした。新型コロナウイルス感染症防止対策を十分図った上で、市立図書館の団体貸出を利用した学校もあり、その割合は昨年とほぼ同じであったため。団体貸出を利用した学校は、中学校よりも小学校の方が多かった。	

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
44	2-(2) ⑨	障がいのある子どもの読書活動の推進 学校教育課	障がいのある子どもに対する読書活動の推進を図る。 障がいの状態に応じた選書や環境の工夫、ボランティア等による読書支援を行う。	・特別支援の児童生徒用の本の購入。 ・本の種類や配架の工夫	６・コロナによる影響	指標(単位)：学校図書館において、個に応じた支援を行っている学校の割合（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：100／100／60／53／ 【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に一層の注意を払う必要があり、個に応じた読書活動の推進までには至らなかった。	引き続き障がいのある子どもに対する読書活動の推進及び工夫を促していく。
45	2-(2) ⑩	保育所・幼稚園との連携 学校教育課	読み聞かせなどをとおした子ども同士の交流を推進する。 小・中学校の児童生徒が保育所や幼稚園の園児に絵本等の読み聞かせを行う。	・読み聞かせ ・リーフレット、ポスター作成等の読書啓発活動	６・コロナによる影響	指標(単位)：保育所や幼稚園の園児に児童生徒が絵本等の読み聞かせを実施した学校の割合（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：80／80／80／80／80 実績：40／43／13／20／ 【評価の理由】 令和２年度と比べると微増したが、昨年度も新型コロナウイルスの感染症感染拡大防止の観点から、保育所や幼稚園との交流を控える学校が多く、目標に達しなかったため。	コロナ禍における保幼小中の連携を模索する必要がある。保育所や幼稚園向けのブックリーフレットを作成するなど読み聞かせ以外の連携ができるとよい。今後はその地域に合った活動内容や指標変更なども視野に入れ検討する。
46	2-(2) ⑪	ボランティア活動の推進 学校教育課	児童生徒の読書活動推進のため、読み聞かせボランティア活動の推進を図る。 学校応援団の登録数を増やし、児童生徒の読書活動推進の手助けを図る。	・読み聞かせボランティアの活用	６・コロナによる影響	指標(単位)：図書ボランティアが活動している学校の割合（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／100／100／100／100 実績：77／73／33／43／ 【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、読み聞かせボランティアの活用を控える学校が多く、目標に達しなかったため。	読書活動推進の手助けとなる図書ボランティアの有効性を広め、コロナ禍においてできる範囲での推進を図る。

基本方針　　３ 図書館における子どもの読書活動の推進

推進の柱　　（1）資料活用に関する取組

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
47 48 49	3-(1) ①	児童書・青少年向け資料の充実 図書館課	子どもたちの図書館利用を促進する。 ・ニーズに応じた資料の充実や、児童書、青少年向けコーナーの整備を図る。 ・総合的な学習や調べ学習に対応できる図書の充実を図る。	・小学生向けブックリストの発行・配布 ・小中学生向け図書館だよりや市報、図書館ホームページ、子育て配信メールなどによる本の紹介	２・概ね達成	■指標(単位)　児童書・青少年向け資料の蔵書数　（冊） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：167,000／171,000／175,000／179,000／183,000 実績：169,181／171,644／172,353／173,198 □指標(単位)　乳幼児・児童・生徒向け読書ノートの配布数　（冊） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：1,300／1,350／1,400／1,450／1,500 実績：1,405／1,227／115／893 □指標(単位)　児童書・青少年向け資料の貸出数　（冊） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：198,400／214,000／216,000／218,000／220,000 実績：214,844／190,010／94,938／163,865 【評価の理由】 ・読書ノートの配布数・資料の貸出数については、図書館の臨時休館等の影響もあり、目標に達しなかったが、ブックリストや図書館だより、広報紙、ホームページ、企画展示等により子どもにすすめる本の情報発信をし、各館の児童書・中高生向け資料の充実と整備を図ることができたため。 ＊代表指標は蔵書数を増加させることで選択肢を増やすことが効果的であるため。	今後も各館で魅力ある資料を提供できるように4館で協議しながら資料の収集を行う。 読書ノートについては、図書館だより等で周知を図る。
50	3-(1) ②	資料情報の積極的な発信 図書館課	広報の充実、レファレンス活用のための周知及び企画展示等での読書意欲の高揚を図る。 ブックリスト、図書館webサイト等、様々な方法により広報の充実を図る。	・各課のPR活動と連携させた資料展示 ・時事に合わせた資料展示 ・４館共通テーマによる展示	２・概ね達成	指標(単位)　児童向け企画展示等の回数　（回） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：100／105／110／115／120 実績：112／93／97／106 【評価の理由】 目標は達成できなかったが、季節に合わせた展示や、ブックリーフレット大賞に関連した展示、市内の企業より寄贈を受けた資料の展示など各館で様々な展示を行ったため。	今後も利用者が興味や関心をもつ展示を積極的に行う。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						取組の改善点・ 今後の取組内容
51	3-(1) ③	おはなし会・講座の充実	おはなし会の実施や講座等の開催により、多くの子どもに本と出会える機会をつくり、図書館の利用拡大を図る。 ・ボランティア団体と協力しておはなし会を開催する。 ・夏休み等の機会を利用して親子を対象とした講座等を開催する。	・開催中止	６・コロナによる影響	□指標(単位)	ボランティアによる子ども向け定例おはなし会の実施回数				（回）	コロナ禍でも実施可能なおはなし会のあり方を研究し再開に向け準備する。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	336	337	338	339	340	
						実績	341	295	0	0		
						■指標(単位)	夏休み等に親子を対象とした講座の開催数				（回）	
52		図書館課				年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度 （目標年）	
						目標	6	6	7	7	8	
						実績	4	7	0	0		
						【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年間通して定例おはなし会・親子を対象とした講座が中止となったため。						

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
－	3-(1) ④	絵本との親子ふれあい事業の推進 図書館課	絵本をとおして親子の絆を深めるとともに、読書活動の大切さを支援する。 ・ブックスタートとして9～10か月児健診時に「絵本」を配布。 ・0歳児から３歳児向けの絵本リスト「はじめての本」を手渡す。 ・４歳児から６歳児向けの絵本や幼年童話などのブックリスト「図書館おすすめの本」を配布 ・９～１０か月児健診等で「読み聞かせ」をするボランティアの活動を指導・育成する。	・各地域の保健センターで実施される９～１０か月児健診時に、健診予定者623人中577人に絵本をプレゼントした（後日配布分を含む）。また、0歳児から3歳時向けのブックリスト「はじめての本」を配布した。 ・４歳児から６歳児向けの絵本や幼年童話などのブックリスト「図書館おすすめの本」を保育園・幼稚園に配布した。	６・コロナによる影響	指標(単位)：絵本を配布した親子の割合（%） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：94／96／98／99／100 実績：93／89／90／93／ 指標(単位)：「はじめての本」の貸出冊数（冊） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：4,500／4,550／4,600／4,650／4,700 実績：4,477／4,240／2,067／3,061／ 指標(単位)：「図書館おすすめの本（４～６歳向け）」の貸出冊数（冊） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：3,380／3,900／4,000／4,100／4,150 実績：4,015／4,035／1,936／2,823／ 指標(単位)：ボランティアの活動延人数（人） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：142／144／146／148／150 実績：116／119／1／0／ 【評価の理由】 ・保健センターとの協働により、ブックスタート時に「はじめての本」を配布することにより、目標値には到達しなかったが図書館の利用促進に一定の効果があったため。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、４月および５月は健診が中止となったが、郵送による対応をし、絵本を配布することができたため。 *代表指標は読書に親しむ第一歩として、0～3歳から読書環境を整えるために最適である。	・引き続き、未受診者も図書館に来館することで絵本を受け取れることをさらに周知する。 ・ブックスタートとして、９～１０か月児健診時に、絵本を配布するとともに、0歳児から3歳児向けのブックリスト「はじめての本」を手渡す。 ・「はじめての本」を図書館内で手に取りたくなるような展示をして、来館者に周知を図る。 ・４歳児から６歳児向けの絵本や幼年童話などのブックリスト「図書館おすすめの本」を保育園・幼稚園に配布する。 ＊ブックスタート 事業を行う市区町村に生まれた、すべての赤ちゃんとその保護者に0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をプレゼントする活動。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
53	3-(1) ⑤	学校訪問おはなし会・ブックトークの実施 図書館課	学校訪問においておはなし会を実施し、読書活動の推進を図る。 小中学校と連携し、子どもが本や物語の楽しさに出合う機会をつくる。	小学校から依頼を受けて司書が学校へ出向き、４校・４２４人の児童を対象にブックトークを実施。	６・コロナによる影響	指標(単位)：ブックトークの実施校数（校） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：6／7／8／9／10 実績：5／6／3／4／ 【評価の理由】 依頼のあった学校においてはブックトークを実施し、子どもの読書活動の推進を図ることができたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として実施を控える学校もあり、目標達成には至らなかった。	学校訪問時の案内にブックトークについて掲載するほか、団体貸出時にもブックトークの実施について話をして、実施校を増やせるよう努める。 ＊ブックトーク 一定のテーマに沿って順序立てて何冊かの図書を聞き手に紹介すること。
54	3-(1) ⑥	青少年向け（ヤングアダルト）サービスの充実 図書館課	読書から遠ざかりがちな中・高生に興味を持ってもらう。 中・高生に対してブックリストの配布や企画展示を行い、読書推進を図る。	全館共通の埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本の展示や、部活動・進路・仕事等をテーマにした展示を実施。	３・やや遅れている	指標(単位)：青少年向け（ヤングアダルト）企画展示回数（回） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：6／16／20／24／28 実績：20／15／14／16／ 【評価の理由】 全館共通の埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本の展示の他、各館趣向を凝らした企画展示を行うことができたが目標回数に達しなかった。	図書館資料の貸出が一番少ない年齢層であるため、引き続き全館で、中高生の関心の高いテーマの資料展示を行う。
55	3-(1) ⑦	団体貸出による図書館資料の活用 図書館課	身近に本がある環境づくりを支援する。 小中学校を除く子育て関連団体への団体貸出を積極的に行う。	小中学校を除く子育て関連団体との連携を図り、図書館資料の貸出を実施。	６・コロナによる影響	指標(単位)：小中学校を除く子育て関連団体への団体貸出の冊数（冊） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：10,600／10,700／10,800／10,900／11,000 実績：10,910／9,651／4,244／6,591／ 【評価の理由】 ・前年度と比較すると貸出数は増加したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、目標値は達成できなかった。	市内保育所、幼稚園への団体貸出ＰＲをし、周知を図る。

推進の柱　　（2）読書活動支援に関する取組

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
56	3-(2) ①	調べ学習や総合的な学習の場の提供 図書館課	図書館を、調べ学習や総合的な学習の場として提供する。 学校図書館で対応できない図書を整備し、貸出を行う。	・学校の依頼に応じた内容の資料を集め、団体貸出として各校に貸出をする。	1・目標を達成	指標(単位)：小中学校への団体貸出冊数（回） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：10,600／10,700／10,800／10,900／11,000 実績：10,775／12,357／9,369／12,670／ 【評価の理由】 学校訪問等で団体貸出について周知することができ目標を達成することができた。	引き続き小中学校へ団体貸出のＰＲを図る。
57	3-(2) ②	ボランティアの育成・支援 図書館課	ボランティア団体の支援を通じて子ども読書活動に寄与する。 ボランティアの技術向上と活動環境の整備	・開催中止	6・コロナによる影響	指標(単位)：研修会や講演会等の情報発信回数（回） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：3／4／4／5／5 実績：1／6／0／0／ 【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種講座などが開催中止となり紹介できなかったため。	コロナ対策を講じながら研修会や講演会等、情報発信をしていく。
58	3-(2) ③	図書館情報システム等の活用 図書館課	図書館情報システム等を活用し、様々な機能を利用しながら読書推進を図る。 図書館webサイトによる蔵書の公開や予約受付等のシステムを活用し、サービスの充実を図る。	・児童向け新刊図書の紹介のページや「こどもとしょかんだより」等のページを更新した。	6・コロナによる影響	指標(単位)：図書館webサイトの子どもページへのアクセス数（件） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：1,600／1,650／1,700／1,750／1,800 実績：1,790／1,677／1,240／1,377／ 【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、おはなし会等が中止となり、「今月の予定」のページの更新頻度が減ったため。 ただし、おはなし会の代替えとして公開した紙芝居動画のページは令和３年度10,339回アクセスがあった。（子どものページとしてはカウントせず。）	特定の固定ページだけでなく、児童・生徒向けのページの充実を図っていく。
59	3-(2) ④	図書館職員の資質の向上 図書館課	適切で速やかサービスがおこなえるよう職員の資質向上を目指す。 図書館職員としての専門知識・技能を習得するため内外の研修会で自己研鑽を積む。	コロナの影響で中止していた、図書館でのおはなし会を再開するため、感染症対策を行ったおはなし会を調査・研究し、研修を兼ねて各図書館で試験的に実施した。	1・目標を達成	指標(単位)：児童奉仕担当者向けの課内研修の実施回数（回） 年度：平成30年度／令和元年度／令和2年度／令和3年度／令和４年度（目標年） 目標：－／－／1／1／2 実績：－／－／2／4／ 【評価の理由】 研修の実施回数が目標値を達成した。	ビブリオバトルや、コロナの状況下で提供できる児童サービスのスキルアップ研修を検討し、実施していく。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
60 61	3-(2) ⑤	図書館での児童・生徒の職場体験等の受け入れ 図書館課	図書館を身近に感じてもらうことで、読書活動の推進を図る。 児童・生徒が図書館に関心を持ち、より読書活動に親しめるよう、図書館見学や職場体験等の受け入れを行う。	コロナの影響で児童・生徒の職場体験等の受け入れは出来なかった。 図書館見学については、申請のあった内小学校11校の受け入れを行い、図書館に関心を持ち、読書活動に親しみを持ってもらえるように図書館見学を実施した。	６・コロナによる影響	□指標(単位) 小学校の図書館見学を受け入れた件数 （件） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 11 12 13 14 15 実績 12 10 4 11 ■指標(単位) 小中学生等による職場体験等の受入人数 （人） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 94 95 96 97 98 実績 88 94 8 0 【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として実施を控える学校もあったと思える。そういったことから目標達成には至らなかった。	児童・生徒に対し、図書館への関心、図書に親しみをもってもらえるよう、引き続き、職場体験や図書館見学の受け入れを行う。
62 63 64 65	3-(2) ⑥	子どもの読書活動に関する情報の発信 図書館課	読書活動や図書館に関する情報発信を増やすことで、読書活動の推進を図る。 ・「こどもとしょかんだより」「図書館だより」の発行 ・ホームページの子供向け情報の充実 ・年齢別のブックリスト作成 ・子どもに対するレファレンスの手引きである、子供向けパスファインダーの作成	絵本との親子ふれあい事業で「はじめての本」、保育所・幼稚園には「図書館おすすめの本」というブックリストを配布。新規に小学生を対象としたブックリストを作成し、各小学校に配付。 子どもが調べものをする際の手引きとしてパスファインダーを２種類作成。	２・概ね達成	■指標(単位) こどもとしょかんだよりの発行回数 （回） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 7 7 7 8 8 実績 9 9 7 7 □指標(単位) 図書館ホームページを活用した情報発信回数 （回） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 184 188 192 196 200 実績 186 122 205 187 □指標(単位) ブックリストの配布数 （冊） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 1,300 1,650 1,700 1,750 1,800 実績 1,745 1,741 1,446 6,931 □指標(単位) パスファインダーの発行 （種） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 2 4 6 8 10 実績 0 4 6 8 【評価の理由】 ０歳～３歳向けのブックリスト「はじめての本」と４～６歳向けのブックリスト「おすすめの本４～６歳向け」を発行し、図書館以外でも絵本と親子のふれあい事業や市内保育所・幼稚園に配布することで、読みたい本を見つける機会をつくることができたため。 ＊代表指標として小中学校すべてに配布され、最も情報発信につながるため。	引き続き子どもの読書活動を促進するため、情報の発信を行う。また、こどもとしょかんだよりの発行回数増加や、新規ブックリスト増刷・更新作業等による業務量の増加に係る対策を検討する。 ＊パスファインダー あるテーマを調べるときに役立つ基本図書を紹介した「調べるための道しるべ」の役割をもったもの。

<table>
<tr><th>指標No.</th><th>取組No.</th><th>取組名
所管課</th><th>取組の目的
取組の概要</th><th>３年度の取組内容</th><th>評価</th><th colspan="6">成果・目標指標又は取組内容・実績
評価の理由</th><th>取組の改善点・
今後の取組内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">66</td><td rowspan="2">3-(2)
⑦</td><td>ハンディキャップのある子どもへの読書活動の支援</td><td>ハンディキャップのある子どもも楽しめる資料収集や相互貸借を活用し、読書機会の増加を目指す。</td><td rowspan="2">・LLブックや点字付き触る絵本等、ハンディキャップのある子どもも楽しめる図書を購入した。</td><td rowspan="2">1・目標を達成</td><td colspan="6">指標(単位)　ハンディキャップのある子どもに配慮した資料冊数　（冊）</td><td rowspan="2">今後も、様々なハンディキャップのある子どもが楽しめるための図書の購入を進める。</td></tr>
<tr><td>図書館課</td><td>障がいに応じた資料の収集、点字図書館等の専門機関の紹介や相互貸借。</td><td colspan="6">年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和４年度（目標年）
目標 | 38 | 70 | 72 | 76 | 80
実績 | 68 | 81 | 100 | 111 |
【評価の理由】
前年度からも当該蔵書数を増加させたため。

＊LLブック
知的障がいのある人や日本語を母国語としない人など読むことが苦手な人に対して読みやすさを工夫した図書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">67</td><td rowspan="2">3-(2)
⑧</td><td>日本語を母国語としない子どもへの読書活動の支援</td><td>英語を中心に外国語図書の充実を図り、読書活動の支援に努める。</td><td rowspan="2">・外国語資料の購入先等の検討を進めた。</td><td rowspan="2">1・目標を達成</td><td colspan="6">指標(単位)　外国語絵本の蔵書数　（冊）</td><td rowspan="2">外国語絵本は、通常の書店では置いておらず、費用がかさむことが課題であるが、英語に限らず、日本語を母国語としてしていない子どもたちへの図書の充実も図ることが必要。</td></tr>
<tr><td>図書館課</td><td>外国語図書の蔵書の充実や相互貸借などによるサービスの充実。</td><td colspan="6">年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和４年度（目標年）
目標 | 860 | 882 | 884 | 888 | 890
実績 | 879 | 890 | 922 | 919 |
【評価の理由】
蔵書数としては、前年度に達成しているため。（除籍による蔵書数減）</td></tr>
</table>

基本方針　　４ 子どもの読書活動の推進体制の整備と普及･啓発の推進

推進の柱　　（1）推進体制の整備

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						取組の改善点・ 今後の取組内容
68	4-(1) ①	図書館と学校との連携	学校訪問時等、学校図書館担当者等と情報交換を行い連携を深める。	年度当初に、図書館による学校支援の説明のため市内小中学校を訪問した。 学校図書館担当者等との情報交換を行い連携を深め、学校図書室の改善など、読書活動の相談に随時対応した。	1・目標を達成	□指標(単位)	司書教諭や学校図書館教育担当者等との交流回数				（回）	市内小中学校に、より積極的に図書館利用等についてPRを行う。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）	
						目標	14	30	32	34	36	
						実績	33	40	16	34		
69		図書館課	図書館司書と学校図書館教育担当者等との交流の場を設ける。			■指標(単位)	図書館職員による訪問校数				（校）	
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）	
						目標	14	18	22	26	30	
						実績	19	22	0	30		
						【評価の理由】 市内の全小中学校へ訪問し、交流回数・訪問校数ともに目標値を達成した。 ＊代表指標は訪問校数を増やすことにより交流回数が増えるため						
70	4-(1) ②	読み聞かせボランティア等との協働・連携	読み聞かせボランティアとの協働により、活動の連携を深める。	・開催中止	6・コロナによる影響	指標(単位)	図書館ボランティア活動広報回数				（回）	コロナ禍でも実施可能な方法でおはなし会を再開すると共に、各図書館ボランティアの活動についても周知していくようにする。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）	
						目標	12	12	12	12	12	
		図書館課	図書に関するボランティアの活動を支援し、交流の場を設ける。			実績	12	12	0	0		
						【評価の理由】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、読み聞かせボランティアによるおはなし会が開催中止になったため。						
71	4-(1) ③	行政機関の連携	市全体としての読書活動の推進を図る。	子ども読書活動推進会議の開催	6・コロナによる影響	指標(単位)	子ども読書活動推進会議の開催回数				（回）	会議の内容を充実したものにするため、積極的な情報交換を行う。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）	
						目標	1	1	1	2	2	
		図書館課	子ども読書活動推進会議の開催。			実績	1	1	1	1		
						【評価の理由】 コロナのため書面会議を開催し、回数を減らしたが、子ども読書活動の推進における課題の共通認識はできた。						

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
72	4-(1) ④	他の図書館との連携 図書館課	図書資料の相互賃借や協力を行い、より効果的な読書活動を推進する。 様々な利用者ニーズに応えるため、他の図書館との連携を図る。	・加須市立図書館に所蔵がない図書を、県立図書館をはじめ、県内の図書館から取り寄せ、利用者へ貸出した。	３・やや遅れている	指標(単位) 県立図書館等との相互貸借冊数 （冊） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 4,880 4,910 4,940 4,970 5,000 実績 4,465 4,238 3,404 3,756 【評価の理由】 昨年度より利用は増えているが、実績値が目標に満たなかったため。	出来るだけ、加須市立図書館の所蔵資料でカバーできる方が望ましいが、県内の図書館から取り寄せて図書を借りられる制度をPRしていく。

推進の柱　　（2）普及・啓発の推進

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
73	4-(2) ①	「子ども読書の日」等の取組 図書館課	子どもが参加するイベントや企画展示を実施し、子どもの読書活動の啓発を図る。 「子ども読書の日」等に応じた資料展示や講座などの実施。	・４月の子ども読書の日（こども読書週間）に各図書館ごとにテーマを決め、子ども向けの本の展示を実施。	６・コロナによる影響	指標(単位) 「子ども読書の日」等のイベントの件数 （件） 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和４年度（目標年） 目標 4 5 6 7 8 実績 5 6 4 4 【評価の理由】 「子ども読書の日」等のイベントは、比較的コロナによる影響を受けない、本の特集展示にとどめ、人を集めて行うイベントを自粛したことにより、目標値に達することはできなかったため。	各館ごとに工夫し、子どもが本を手にとるきっかけとなるような展示やイベントを行う。

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由						取組の改善点・ 今後の取組内容
－	4-(2) ②	子どもの読書活動に関する情報の発信（再掲） 図書館課	読書活動や図書館に関する情報発信を増やすことで、読書活動の推進を図る。 ・「こどもとしょかんだより」「図書館だより」の発行 ・ホームページの子供向け情報の充実 ・年齢別のブックリスト作成 ・子どもに対するレファレンスの手引きである、子供向けパスファインダーの作成	絵本との親子ふれあい事業で「はじめての本」、保育所・幼稚園には「図書館おすすめの本」というブックリストを配布。新規に小学生を対象としたブックリストを作成し、各小学校に配付。 子どもが調べものをする際の手引きとしてパスファインダーを２種類作成。	２・概ね達成	指標(単位)	こどもとしょかんだよりの発行回数				（回）	引き続き子どもの読書活動を促進するため、情報の発信を行う。また、こどもとしょかんだよりの発行回数増加や、新規ブックリスト増刷・更新作業等による業務量の増加に係る対策を検討する。
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）	
						目標	7	7	7	8	8	
						実績	9	9	7	7		
						指標(単位)	図書館ホームページを活用した情報発信回数				（回）	
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）	
						目標	184	188	192	196	200	
						実績	186	122	205	187	0	
						指標(単位)	ブックリストの配布数				（冊）	
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）	
						目標	1,300	1,650	1,700	1,750	1,800	
						実績	1,745	1,741	1,446	6,931		
						指標(単位)	パスファインダーの発行				（種）	
						年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度（目標年）	
						目標	2	4	6	8	10	
						実績	0	4	6	8		
						【評価の理由】 ０歳～３歳向けのブックリスト「はじめての本」と４～６歳向けのブックリスト「おすすめの本４～６歳向け」を発行し、図書館以外でも絵本と親子のふれあい事業や市内保育所・幼稚園に配布することで、読みたい本を見つける機会をつくることができたため。 ＊代表指標として小中学校すべてに配布され、最も情報発信につながるため。						

指標No.	取組No.	取組名 所管課	取組の目的 取組の概要	３年度の取組内容	評価	成果・目標指標又は取組内容・実績 評価の理由	取組の改善点・ 今後の取組内容
74	4-(2) ③	読みたい本を見つける機会を増やす取組	ブックリストの充実や読書の関心を深めるイベントを行い、読みたい本を見つける機会をつくる。	・絵本との親子ふれあい事業で「はじめての本」、保育所・幼稚園には「図書館おすすめの本」というブックリストを配布。 ・北川辺中学校からの依頼に基づき、ビブリオバトルの実演を図書館職員が実施した。	１・目標を達成	■指標(単位) ブックリストの発行 （種） 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / 2 / 2 / 3 / 3 / 4 実績 / 2 / 2 / 3 / 3 /	今後も、年齢に即したブックリストを配布し、読みたい本を見つける機会をつくる。
75		図書館課	各年齢に応じたブックリストの作成や、家読を推進するための資料展示、中高生を中心としたビブリオバトルの開催を行う。			□指標(単位) ビブリオバトルの開催 （件） 年度 / 平成30年度 / 令和元年度 / 令和2年度 / 令和3年度 / 令和４年度（目標年） 目標 / - / - / - / 1 / 1 実績 / - / - / - / 1 /	図書館でのビブリオバトル開催ができるよう、準備を進めると共に、小中学校でのビブリオバトル実施について、依頼があれば支援を行う。 ＊ビブリオバトル 知的書評合戦とも呼ばれ、発表者（バトラー）が本を紹介して聞き手が読みたくなった本を投票し、最多票をチャンプ本とする新しい読書会形式。

【評価の理由】
ブックリストについては、３種類のブックリストを配布することができたため。
ビブリオバトルについては、中学校からの依頼に基づき、実施支援を行うことができたため。
＊代表指標としては現状ブックリストの発行のみなので指標判断